

今夏ノーリツ、地元関西圏で節電後押し 最大使用電力 15%削減目標

～ 太陽光発電、ガスコージェネレーションなど導入 ～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ（本社：神戸市、代表取締役社長：國井総一郎、資本金 201 億円、東／大証一部上場）は、関西電力管内の需要家に対する政府、関西電力からの電力使用制限要請（15%削減）を受けて、当社グループ 15 拠点において、7月～9月まで最大使用電力を 2010 年比 15%削減する目標を決定しました。太陽光発電システムなどの設備設置と、照明や空調などによる節電対策と併せて対応します。昨年は、電気事業法第 27 条による電力使用制限（15%削減）を受けて、東京電力管内の当社グループの 3 生産拠点において、7～9月の最大使用電力は、対前年比でいずれも 80%ほどに留めました。

■ 関西電力管内 15 拠点で節電対策

最大使用電力の削減目標は、当社および当社グループの大成工業、信和工業、エスコアハーツ、多田スミス、ハーマンの全生産拠点、15 施設を対象とします。当該施設では必要に応じて太陽光発電システムのほか、ガスコージェネレーションシステム、GHP、LED 照明、センサー付き照明の設置、また最大使用電力を監視するデマンド制御システムの導入などを行いました。

節電対策では、昨夏同様に照明、空調、OA 機器など 9 分類 20 項目について節電を実施します。またその他の事業所、営業拠点についても 7～9月の最大電力消費量を 2010 年比 15%削減に努めます。

【関西電力管内 15 拠点一覧】

社名	所在地ほか	節電目標の最大使用電力 (kW)
ノーリツ	兵庫県内の全7施設。信和工業含む	4,607
エスコアハーツ	兵庫県加古郡	88
多田スミス	兵庫県朝来市	1,136
ハーマン	大阪市此花区	905
大成工業	兵庫県明石市、加古郡の全5工場	2,620